

とちぎ米産地だより【4月号】

〈とちぎ米に関する情報をいち早くお届けします！〉

第73号 平成30年4月10日(火)
発行責任者:JA全農とちぎ 米穀課

1. とちぎ米生長日記

30年産米の栽培が始まりました！！

米農家さんって何するの？農家さんのお仕事をご紹介します！

浸種・催芽

浸種とは、種もみを催芽(芽を出す)させるために水につけて吸水させます。

☆浸種のポイント☆

浸種の水温は10℃～15℃
(13℃前後)が適温です。

浸種期間は積算温度100℃が目安とし、
約8日です。

※未消毒種子使用の場合



個人の生産者



ライスセンター(RC)にて浸種

左写真は、個人の生産者が浸種しているときの様子で、右写真は、ライスセンター(RC)で浸種しているときの様子です。

写真では、桶の大きさの違いが分かりにくいですが、個人の生産者が浸種している袋は約13袋。対してRCでは写真のとおり、多くの袋数が浸種しています！

その後、播種(苗箱に土と種子を入れる)・育苗を通じて、田植えの準備が進んでいきます！栃木県では、ゴールデンウィーク前後が田植えの最盛期になります。水が入ったキレイな田んぼを見に、栃木県にお越しになってはいかがでしょうか！？



だちつやとちぎ

2. とちぎ米ニュース

今年度は新たに4名を迎え、11名体制となります。よろしくお願いいたします！

30年度新体制のご挨拶

4月より全農とちぎ・米麦部米穀課も新体制となりました。今年度は下記のとおり職員がお世話になります。引き続き何卒よろしくお願いいたします。

古沢 伸明
(米麦部長)

荒井 真一
(米穀課長)

森 佳久
(課長事故代行)

青柳 弘美
(受渡)

塩谷 友宏
(受渡・共計)

林 一騎
(受渡・宣伝・推進)

手塚 祐奈
(受渡・宣伝)

佐藤 宏樹
(受渡・推進)

鈴木 啓予
(受渡・庶務)

吉田 浩之
(東京事務所長)

北條 一誠
(東京事務所)



2. とちぎ米ニュース

とちぎのお米 う米♪う米♪ キャンペーン2018

6/30まで!

食味ランキングにて、最高ランクの特Aを受賞した「とちぎの星」をはじめとする、栃木県産米が対象の大変お得なキャンペーンです!!

今回も豪華賞品をご用意しております!
是非ご応募ください♪

★とちぎ米を知ってもらうために★

3月も各地でとちぎ米の販促・イベントを実施しました! その様子をご覧ください♪

「好評活動中!」



～もぐもぐごはん部～
お家で稲を育てよう!
バケツ稲ワークショップ

3/26



参加: 9組 (27名)



今回は「バケツ稲ワークショップ」を開催しました♪ 総勢27名で農家さんのお仕事やバケツ稲について勉強し、「とちほのか」、「なすひかり」、「とちぎの星」の3種類のお米の食べ比べをしました。今月から家庭でバケツ稲づくりにみんながチャレンジします!

3. とちぎ米イベント情報

★4月のもぐもぐごはん部活動告知★

今月は、親子料理教室を開催します♪
テーマは、大忙しのママを助ける「かんたん時短料理」!
なにかと忙しくなるこの季節、調理工程も簡単で、作り置きやお弁当のおかずにもできる便利なお料理をご紹介します♪
ぜひ、お子様と一緒に楽しくクッキングしましょう!

日時: 2018年4月16日 10:30~12:30

会場: とちぎ福祉プラザ

☆詳細情報および入部希望の方は、
「もぐもぐごはん部」で検索!



※ 問合せ先 ※

◆内容に関するご意見、ご質問、ご感想も、是非お寄せください。

JA全農とちぎ 米穀課 電話:028-616-8820 FAX:028-616-8828